

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年10月4日 (2012.10.4)

【公表番号】特表2012-509516(P2012-509516A)

【公表日】平成24年4月19日 (2012.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-016

【出願番号】特願2011-523945(P2011-523945)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/08 (2006.01)

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/00 5 3 1 Z

G 0 6 F 3/08 E

G 0 6 F 3/06 3 0 4 F

G 0 6 F 3/06 3 0 1 Z

G 0 6 F 12/00 5 2 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月10日 (2012.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピューティングデバイスを有するコンピューティング環境におけるシステムであって、前記コンピューティングデバイスのバックアップ時に保持されたメタデータに基づいて物理ディスクを再生成する機構と、前記物理ディスク上に仮想ディスクを再生成する機構とを含む、復元機構を備え、前記仮想ディスクは、ファイルがディスクデバイスとして使用されるのを可能にするフォーマットのファイルであり、前記仮想ディスクを再生成することは、前記仮想ディスクが第 1 のネストレベルに関連付けられていると決定すること、および前記仮想ディスクと、各仮想ディスクの関連付けられたレベルに基づいたレイヤの順序で第 2 のネストレベルの別の仮想ディスクとを再生成することを含むことを特徴とするシステム。

【請求項 2】

バックアップ時に、仮想ディスクメタデータを含む前記メタデータを前記復元機構によってアクセスされる媒体にバックアップする、バックアップ機構をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記コンピューティングデバイスは、前記復元機構によって復元される複数の仮想ディスクを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記コンピューティングデバイスは、前記復元機構によって復元される仮想ディスク上にブートボリュームを含み、前記仮想ディスクは、物理システムパーティション上の仮想ディスクファイルと関連付けられていることを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記コンピューティングデバイスは、前記復元機構によって復元される物理ボリューム

を含み、前記物理ボリュームは、ブートボリュームを支援する仮想ディスクを含むことを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記コンピューティングデバイスは、複数のボリュームを含む仮想ディスクファイル用のコンテナであるボリュームを含む、前記復元機構によって復元される単一の仮想ディスク上に複数のボリュームを含むことを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記コンピューティングデバイスは、前記復元機構によって復元される複数のネストされた仮想ディスクを含み、当該複数のネストされた仮想ディスクは、ブートボリュームを支援するブート仮想ディスクと、別のボリュームを支援する別の仮想ディスクとを含む物理ボリュームを含む、ことを特徴とする請求項 2 に記載のシステム。